



# 宮古島市勢要覽

City Guide of Miyakojima





## Contents

- 03 概要・位置・地勢
- 04 子育て応援
- 06 教育
- 08 福祉
- 10 農業・畜産・水産業
- 14 観光
- 16 市民と協働のまちづくり
- 18 安全・安心
- 20 文化
- 24 島の風景
- 26 交流
- 29 発刊によせて
- 30 宮古島市 20 年の歩み
- 32 宮古島市マップ
- 34 宮古島のいまむかし



## ～豊かで明るい宮古島市を目指して～

宮古ブルーと呼ばれる美しい海に囲まれた宮古島市  
島の豊かな自然と先人たちが築き上げてきた伝統文化は  
私たちの宝物です

この島が持つ豊かな可能性を最大限に引き出し

子供たちが笑顔にあふれ 子育てしやすい島

誰もが安心して暮らせる島

夢と希望に満ちあふれた活力ある島を目指し

宮古島市の明るい未来を切り拓いてまいります

### 概要

宮古島市は、平成17年(2005年)10月1日、旧平良市、城辺町、下地町、伊良部町、上野村の1市3町1村が合併し、誕生しました。温暖な亜熱帯海洋性気候に恵まれ、サトウキビやマンゴーといった特色ある農産物の栽培が盛んです。また、世界有数の透明度を誇る美しい海は、観光業を本市の主要産業として発展させています。独自の歴史の中で育まれた「クイチャー」や「パーントゥ」といった伝統行事も多く継承されており、豊かな自然と文化が息づく魅力あふれるまちです。

### 位置

日本列島の南西端、沖縄本島から南西へ約300kmの海上に位置します。地理的には北緯24度～25度、東経125度～126度にあり、沖縄本島と石垣島のほぼ中間にあたります。東京からは約2,000km、県都那覇市からは約300kmの距離です。

空の玄関口である宮古空港や下地島空港は国内外の主要都市から直行便が多数運航され、多くの人々が訪れる交流拠点となっています。

宮古島、池間島、大神島、伊良部島、下地島、来間島など大小様々な島々から構成され、これらの主要な島々は長大な橋で結ばれているため、車での移動が可能であり、一体的な広域観光の要としても機能しています。

### 地勢

主に透水性の高い琉球石灰岩が隆起して形成された、全体的に平坦な地形が特徴です。起伏が少なく、広がる大地はサトウキビ畑や牧草地として大規模に利用されています。

地表を流れる大きな河川はほとんど見られませんが、その地質特性により、地下には豊かな地下水が蓄えられています。この豊富な地下水は、市民の生活用水や農業用水として活用されており、本市にとって極めて重要な自然資源です。

気候は年間を通して温暖な亜熱帯海洋性気候に属し、年間平均気温は約23℃、年間降水量は約2,000mm程度です。夏は高温多湿で、特に8月から9月にかけては台風の影響を受けやすい特性があります。島の周囲は、世界有数の透明度を誇るサンゴ礁に囲まれ、多種多様な海洋生物が生息する豊かな生態系を育んでいます。

